

2012年

号外

国宝



祝 「縄文の女神」国宝に指定

文化審議会は、4月20日に「縄文の女神」を
国宝に指定するよう文部科学大臣に答申を行
いました。今後、文部科学大臣より正式に指定さ
れることとなります。

西ノ前土偶里帰り展

と き：6月8日(金)～10日(日)
ところ：舟形町中央公民館

縄文炎祭

と き：8月4日(土)～5日(日)
ところ：ふながた女神の丘

広報

ふながた



本日、4月20日、国の文化審議会が「縄文の女神」を国宝に指定するよう答申されました。

平成4年8月に「西ノ前遺跡」から発掘された「縄文の女神」は、縄文時代中期（約4,500年前）に作られたものと言われ、平成10年に国の重要文化財に指定されております。

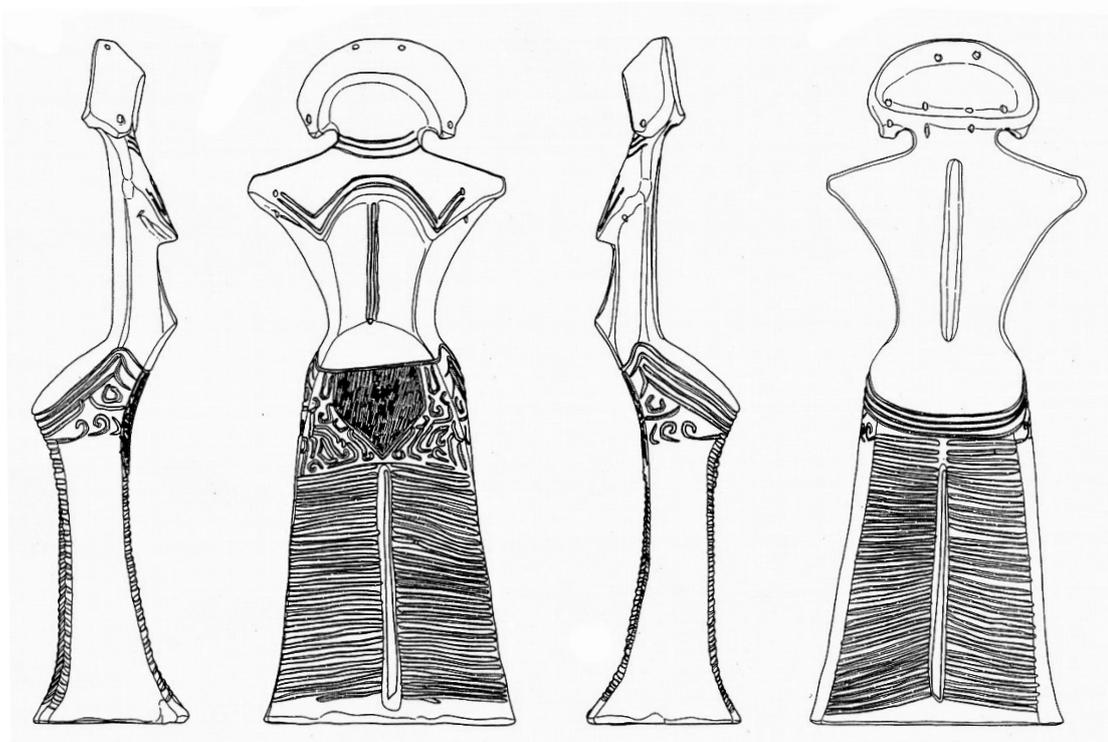
4,500年前の清流小国川は、豊かな自然に恵まれ、西ノ前に暮らす先人の思いに悠久の歴史を感じます。

私たちは、舟形町民としての誇りを持ち、町づくりの「絆」への想いを強め、次世代の子どもたちに語り伝えていきたいと思えます。

国宝の指定への喜びは、第6次舟形町総合発展計画『出あい ふれあい 支えあい〜新たな「結び」の創造〜』の町づくりへの大きな弾みにして参りたいと思えます。

平成24年4月20日

舟形町長 奥山知雄



「縄文の女神」のデータ

出土地／山形県最上郡舟形町舟形字西ノ前
西ノ前遺跡（集落跡）
年代／縄文時代中期（約4,500年前）
高さ／45cm
重さ／3.155kg（復元重量） 最大幅17cm

